

盛夏の候、貴社ますますご繁栄のこととお慶び申し上げます。

6/19(木)～21(土)で北海道へ2泊3日会社慰安旅行に行ってきました。2日間臨時休業をして色々ご迷惑をお掛けしました。メジャーな札幌や小樽には敢えて行かず、函館、洞爺湖、支笏湖などを廻りました。今回の参加者は総勢38名でしたが、その内、20代が11名、30代が10名と半数以上が若手だったのが本当にありがたかったです。2日目晩は洞爺湖畔での花火のあと、若手だけが集まって将来の共和ゴムの事などの話題で大いに話が盛り上がったようです。今回は2泊とも宿泊旅館には早めのチェックイン、遅めのチェックアウトとしていたので旅館でのんびりできて良かったです。早めにチェックインしてから男性陣は大浴場で一緒にお風呂に入りながら仕事の話しも含め色々な話題で盛り上がりながら長時間お風呂に入って裸の付き合いを堪能しました。バスでの移動中や食事中でも、僕を捕まえて仕事の話しをしてくる者も居て、「みんな本当に真面目だなあ～」と思いながら慰安旅行中も色々仕事のジャッジをしていました。でもこういうところも含めて慰安旅行の良さだと思っております。大企業ではなかなか慰安旅行はもうやっていないと思いますが、当社は中小企業ならではの特長・良さを活かして、これからも慰安旅行を続けて行こうと思っております。



代表取締役 寺阪 剛
Takeshi Terasaka

話は変わりますがトランプ大統領がイランの核開発施設を電撃爆撃しました。突然の奇襲攻撃だったので大変驚きましたし国際法違反という非難も多いと思います。ただここからは僕個人的な意見を述べさせていただきます。イスラム教シーア派国家であるイランには終末思想という考えが根深くあります。終末思想とは世紀末など世界の終わりに救世主が出現するという思想です。普通は核兵器を持つということは核抑止力という強大な力を手に入れることが最大の目的であり、核兵器を使うことは含んでおりません。ただ終末思想を持つイランは核抑止力のためではなく、救世主出現のため核兵器を使うことを目指しているということで、欧米、中東、インドなどがイランの核開発問題を大きな問題として捉えているのも事実です。

イスラエルにとっては、イランがイスラエル国家の崩壊・ユダヤ人の根絶を掲げているということもあり、核開発に成功したイランが真っ先に核兵器行使のために標的にする相手はイスラエルということで、イスラエルはイランの核兵器開発が成功する前にイランを攻撃し、あのトランプ・アメリカまでも巻き込むことに成功しイランの核開発を止めようと必死だったのだと思います。かつては親米政権だったイランですし、紀元前6世紀のバビロン捕囚の際にはイランにユダヤ人が助けてもらい、国を追われた多くのユダヤ人をイランが受け入れて助けたという古代の歴史があります。日本はイランとは伝統的に相互尊重・相互信頼を基盤に友好関係を独自に築いてきました。こういう時こそ日本がイランとの友好関係を活かし、アメリカ・イスラエル・イランとの融和を図るような外交にも頑張りたいのですが、現在は少数与党である自公政権では思い切った外交政策は期待できないのかもしれませんが、国際法違反かもしれませんがアメリカの攻撃力の凄まじさを見せつけられた訳なので、イランには終末思想や核兵器開発を放棄して欲しいと切に思っております。個人的な意見も申し訳ありませんでした。

今後ともよろしくお願いいたします。



<http://www.kyowa-r.com/>

KYOWA
RUBBER
NEWS
LETTER

共和ゴムニュースレター 第115号
2025年7月発行

ニュースレターのバックナンバーは
弊社ホームページでご覧いただけます。

共和ゴム株式会社

Tel. 072-855-1039(代表) / Fax. 072-855-1090(代表)

本社

〒573-0102 大阪府枚方市長尾家具町3丁目4番地3

東京営業所

〒103-0027 東京都中央区日本橋2-15-3日本橋HYビル4F

栃木事業所

〒323-0057 栃木県小山市南小林439

島根よしか工場

〒699-5522 島根県鹿足郡吉賀町七日市459番地1

KYOWA RUBBER NEWS LETTER



EE 東北にて

2025.7 vol.115

NEWS

01

東京騒音・振動対策展に出展します

- 【開催会場】 東京ビッグサイト 東展示棟
 【開催日】 2025年7月23日(水)～25日(金)
 【開催時間】 10:00～17:00
 【出展商品】 ・防振材(ビブラディン・ビブラフォーム 他)
 ・超高比重ゴム ・アンカーガイドキャップ

HPへアクセス▶



共和ゴムFC活動報告 vol.19

6/29(日) vs NO DISTANCE
 J-GREEN堺



体調不良、遅刻者、阿部被害者の会での被害者など、万全ではないチーム状態でしたが、最近調子の良い2-3-1のフォーメーションで臨む。中華風イケメンの元Jリーガー道上をトップ下に配置しゲームメイクをさせる。

開始早々から主導権を握り押し込むが、バックラインでのパスミスからカウンターを喰らい先制点を奪われる。

嫌な雰囲気中華風イケメンが吹き飛ばす。最終ラインからのロングパスに合わせてゴール前に飛び出し胸トラップからの見事な左足ボレーですぐに同点に追いつく。

道上の華麗なボールキープとパス、剛毛のヒーガ比嘉の見事なインターセプトからの完璧なパスミス、短い脚を活かしたボール奪取など、多くの見せ場を演出しながらリードを守り、4-2で見事勝利。

これで4勝1分け(1SO負け)で勝点を13と伸ばし単独2位を維持、得点はリーグ2位、失点の少なさもリーグ2位をキープ。

このまま上位を維持できるように頑張っていきます。

Sales Department

6/19～6/21の北海道、函館への社員旅行は、充実した3日間でした。

1日目は赤レンガ倉庫を訪れ、昼食にジンギスカンを食べ、歴史ある街並みや海の景色を楽しみながら買い物を満喫。続いて訪れたトラピスチヌ修道院では、美しい自然

と静かな雰囲気
 に癒されました。

夕食は豪華なバイキングを食べ過ぎてしまいました。100万ドルの夜景と称される函館の夜景は、湾曲した街並みの灯りが織りなす光のカーブが幻想的でした。2日目は函館朝市で海鮮食べ歩きやお土産の購入を堪能した後、八雲町でランチ、有珠山ロープウェイで山頂からの雄大な



景色を眺望。北海道の自然のスケールに圧倒されました。

ホテルでは温泉を楽しみながら、ここでも豪華バイキングを満喫しました。もちろん食べ過ぎました…

3日目は支笏湖ビジターセンターで湖の成り立ちや自然を学び、最後に「ぶらっとみなと市場」で豪華な海鮮丼を食べました。

苫小牧は北寄貝の水揚げ量が日本一とい

う事もあり絶品でした。

北海道の自然と歴史、食の魅力が詰まった、思い出深い旅行となりました。

自宅に帰り体重を計ったら2kg増えてました…



栃木事業所 所長
 岡本 雄二



2025年6月4日(水)・5日(木)、仙台市・夢メッセみやぎで第34回「EE東北'25」に出展いたしました。

2日間で合計18,700人(初日約10,200人/2日目約8,500人)の来場者を記録し、広い本館・屋外・西館エリアに分かれて新材料・新工法、防災・減災、安全技術、ICT・AI、維持管理技術が一堂に会しました。

講演やプレゼンテーションでは、国土交通省や自治体による政策紹介や技術動向に関する発表が行われ、来場者が最新情報をリアルタイムで体験できる内容となっております。

VRシミュレーションや遠隔監視・測量体験、重機シミュレーターといった体験型ブースも充実しており、学生や技術者を中心に高い関心を集めました。

弊社、共和ゴム株式会社は、ボルトナット防錆キャップ「まもるくん」や目地フォーム、アンカーガイドキャップ、六角ボルト用ヘッドキャップなどを展示しました。

特に「まもるくん」は止水性能と再利用可能な環境配慮型設計が注目され、大きな人気を博しました。

今回の展示会では、最新の建設技術や防災・ICT技術に実際に触れられる貴重な機会でした。講演や体験型展示も充実しており、現場の課題解決に直結する情報が多く得られました。

今後も省力化や現場作業の効率化などの課題解決につながる製品を開発していきますので、いつでもご連絡ください。

